

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	4	1	0	8

前回の改善計画	「全職員で情報共有の徹底を行う」 利用者様に関わる情報を得た場合、全員で共有していくよう徹底する。小さな変化、気付いた事を、申し送りノートに情報を書き、必ず把握していく。なお、職員間でも声を掛け合い、抜かりのないようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	「意識して情報の共有を行った」 情報については事前に口頭で数日間伝えていく事と共に申し送りノートに記入、利用開始後も情報の共有を周知し行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	1	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	4	1	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	2	1	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	5	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用開始前に職員間で、ミーティングを行い対応している。 急な利用開始になった方に関しては、積極的に関わり、情報収集し、安心して過ごせるよう努めている。 慣れていない利用者様に対し、声掛けの工夫ができていた。 知り得た情報はリーダーや申し送り時に伝え、ノートへ記入を行うように徹底出来ている。 本人がどんな人なのかをまず知ろうと思って積極的に話しかけていると思う。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 口頭で申し送りをして数日したら忘れてしまう職員がいたので、情報を継続して伝える必要がある。 時折、一人一人のサービスを怠っている部分を感じられる。日々の作業に目を向けすぎて、一人一人に考えが及んでいないため。 事前の情報がない時もあり、開始してから知る事もあった。上司に詳しく聞く事ができていなかったため。 情報を知っている職員に聞けなかった、ノートを確認できない事があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「情報共有の徹底に努める」 急きょ利用を開始される方に関して、受け入れて適した対応を行うために、情報を出来るだけ集めるようにし、内部では引き続き、口頭、申し送りノートで、情報の共有を周知していきます。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	1	0	8

前回の改善計画	「本人の目標を理解し、当面の目標に携わる」 各利用者様の目標を理解した上で、当面の目標に対して積極的に携わっていく。本人の意欲が上がるような対応を意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	「利用者様のやりたい事への支援を行うことができた」 本人へ聞き取りを行い、利用者様のやりたい事等を全員ではないが把握する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	5	2	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	1	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	5	1	0	8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「こうなりたい」思いは理解でき、そこに向けてできる支援を行った。 意欲が低下している方に対し、明るく接し気分転換を図りながら対応できている。 介護プランを見て、その方に合った作業等への声掛けができている。 「～したい」に関しても聞いてそのためにはどうしたらいいかしっかり考え対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「自宅に帰りたい」希望などに対し、体調面もあり実行できていない。人員不足もかなり関係している。 本人様のゴールを把握できていない。申し送りや最初に得られる情報を、十分に聞き取れていない。 スタッフ会やモニタリングで自分の意見をあまり発言できていない。他の職員の意見に納得するのみで、自分の考えが上手く伝えられていない。 利用者様全員のことは把握できていない。同じ利用者様との関わりが多かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「積極的に携わり、情報の共有をしっかりとしていく」 利用者様の当面の目標を把握し、職員間で、携わった結果や変化、様子を伝えて、よりよいサービスにつなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

3. 日常生活の支援

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	1	0	8

前回の改善計画
 「利用者様の自宅での生活環境を把握していく」
 送迎時、特に独居の方は、自宅の様子等も意識して確認していく。「以前の暮らし方」の把握について、本人から会話の中で話があった場合や、家人様から教えていただけたら、職員間で情報を共有するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 「生活環境の変化に気付くことができた」
 自宅での様子等、実際訪問に行った時に、様子を見たり、家人様からの情報聞き取ったり、本人の会話の中で変わった事があつたら、職員間で共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	4	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	4	2	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	1	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 自宅内の様子を見ることで、出来ていた事ができなくなっている事に気付けた。継続できる事等、観察している、送迎時、ご家族様とお会いできる利用者様は少ないが、変化があった場合は、連絡帳や電話等で伝え、情報を共有できている。
 暮らし方については、色々な情報だけではなく、ご本人に聞く事で、以前はこうだったけど今はこうしている、このように、変化していくものだと思うので、それについて聞けていると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 声にならない声に対し、十分支援が出来ていない。本人の気持ちに対し、十分支援が出来ていない。以前の暮らし方、10個以上は言えないです。ご本人がどうしてこうなったか聞き出せていない。気持ちの変化に対してその都度対応できていない。話しをお聞きしても、職員間で話し合いができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 「より一人一人の気持ちに寄り添う」
 今まで出来ていたことができなくなる事や、いろんな変化もあると思いますが、利用者様一人一人の気持ちを大事にしたサービスの提供を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	1	5	1	8

前回の改善計画	「地域の資源を知り、活用していく」 コロナ禍という事もあり、地域の資源について積極的に調べていなかったため、改めてくわしく調査をしていく。利用できそうな資源は活用するように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	「近所の方や、市役所、病院と連携し情報の共有を行えた」 コロナ禍ではあったが、可能な限り、外部の方と連携し情報の共有を行った。とくし丸の利用を月曜日の昼前に、お越しいただけるようになり、以前からのRiBiYell美容室等、関わる事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	5	1	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	4	1	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	1	4	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	0	4	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域とのつながりが難しくなっている方に対して民生委員さんに相談し対応をしていただいた。利用者様が通いではない時に、訪問へ他職員に同行していく事で、その方のご自宅での過ごされ方を知ることができた。</p> <p>イベント等の催し物を通じて、家人様とお話ができて、ご意見等をお聞きするよう心掛けた。</p> <p>家人様との会話で困っていることについて聞けていると思う。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>自分たちがまだ知らない資源があると思います。どのような資源があるのか十分理解できていない。利用者様の交流関係が把握できていない。すすんで関係性を理解しようとしなかった。</p> <p>直接接していない時間については、おおよそ考えがつかますが、把握まではできていない。</p> <p>ある程度のルーティーン等で分かるが、接していない時間の把握をしようとするのにかなり時間が必要だと思う。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>「地域の資源をもっと知り活用につなげる」</p> <p>南国市にある地域の資源をもっと調べてみる。それぞれの資源を十分理解した上で、利用できるなら活用できるように働きかける。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	6	0	0	8

前回の改善計画	「ニーズに合わせた柔軟な対応をしていく」 本人の状態やご家族様の声に応じた柔軟な対応を引き続き行う。 地域の資源を活かした対応を取り入れてみる。
前回の改善計画に対する取組み結果	「臨機応変に対応が出来た」 その方の状態やご家庭の事情にあわせて、臨機応変に柔軟な対応は実施できた。 地域の資源はあまり活用できていない様に思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	3	1	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	2	2	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	3	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	3	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の状態、家人様、ご家庭の事情に応じて、訪問を通いに変更や、泊りの利用に変更する等、対応は出来ていた。 申し送りでも利用者様にあった変化等を話し合うことが出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家人様から、通い泊りを増やしたい希望があっても人数(定員)の関係で断らなければいけないことがありました。利用者様が小規模から、デイサービスに移行等を行った際、ケアマネにもっと十分に話し合っていたら良かったと思います。 泊りが必要か等、話し合いが出来ていない。泊りが本当に必要なのか上司等に聞く事ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「ニーズに合わせた柔軟な対応をしていく」 本人の状態やご家族様の声に応じた柔軟な対応を引き続き行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

6. 連携・協働

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	4	2	0	8

前回の改善計画	「外部との連携を強化する」 外部の方、機関との連携を強化していく。しかし、コロナ禍が続くうちは、リスクが伴うので、慎重に行動をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	「外部との連携に取り組めた」 看護師を中心に、外部の医療機関等と電話で必要な情報の共有ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	0	4	4	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	0	1	6	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	0	1	5	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	2	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 以前、利用されていた奥様がボランティアとして来てくださっています。 看護学生、ボランティアの方が少しずつ訪れている。 とくし丸の利用を導入する事になりました。(週1回、月曜11時～) 包括の方とも連携し、支援対応できている。 自治体とよく関りを持っていると思う。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 外部での会議に参加する機会がなかった。コロナ禍という事もあり、会議が減ったと思う。 地域の活動が中止になっている。自ら進んで外部研修に参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「外部との連携を強化する」 外部の方や、機関との連携を引き続き強化していくようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

7. 運営

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	0	0	8

前回の改善計画	「苦情に対し真摯に向き合う」 いただいた苦情を、職員間で話し合い、再発防止に向け話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	「苦情に対し真摯に向き合い再発防止に努めている」 苦情、ご指摘等あった場合、検討会を開き、再発防止に努めています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	0	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	3	2	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	2	1	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	3	2	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>家人様からの苦情は、主任に報告し対応の話し合いをしました。 イベントを実施した際、地域の方たちとの交流を通じ、外部からのニーズを知る事が出来ました。 ちょっとした苦情でも、すぐに職員間で共有し対処できていると思います。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>家人様からの苦情を受けるが、それをサービスや事業に反映されていないと感じる。すべての苦情に対し、職員間で密に話せず、対応する場合がある。 積極的に地域と共働した取り組みは出来ていない。地域の方とあまり話す機会がない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>「情報共有を徹底する」 苦情やご指摘をいただいた際、その内容の伝達、対応について、関わる全ての職員が把握するようにする。 知らないで対応すると、不安や不信感につながってしまうため、情報はしっかりと伝えていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	2	2	3	8

前回の改善計画	「自分自身の課題をみつける」 社内研修以外に、興味のある研修(リモート研修、外部研修)に参加したり、参考になる書籍を閲覧したり、個々にレベルアップをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	「概ねできたが、未達成の者もいる」 以前勉強していた参考書を読み返し、介護の基本を学習したりした者もいれば、課題や次の目標をみつけられない者もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	3	1	3	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	0	1	6	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	1	6	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	1	2	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること コロナ禍ではありましたが、連絡協議会に数回参加させていただき、外部よりご意見を聞かせていただきました。 ケアマネの資格取得に向けて取り組んだ。職場内の社内研修も必ず参加している。 地域との交流は出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 社内研修以外を取り組めていない。積極的、意欲的に取り組む行動ができなかった。 外部研修(リモート研修)に参加できていない。日々の業務に追われて、積極的に参加しようとしていなかった。 介護福祉士の資格をとったものの、次の目標が見つかる事ができていない。今以上に、いろいろな参考所や資料を見て調べたりしないとイケない。気持ちに余裕がない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「自分自身のレベルアップ」 興味のある研修(リモート研修、外部研修)に参加したり、参考になる書籍を閲覧したり、個々にレベルアップをしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(月)

9. 人権・プライバシー

メンバー 吉田、川村、永森、長野、小松、城武、三鍋、野村、池田、吉村、朝倉、スサンダーリン

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	3	0	0	8

前回の改善計画	「マナーと接遇を徹底する」 身体拘束、虐待、プライバシーの保護に関して、現状問題ないが、マナーと接遇を今一度再確認して、適切な対応で接するようになる
前回の改善計画に対する取組み結果	「徹底するように取り組むも「ちょっと待って」という言葉を多く使ってしまった」 利用者様が嫌な気持ちになるような事はしないよう考えて行動出来ているが、職員の手が回らない時に、行動を抑制する「ちょっと待って」という言葉の拘束をしてしまっていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	5	2	1	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	2	2	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5	2	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 社内研修でも虐待について学び、適切な対応を心掛けている。 拘束、虐待はなく、威厳を守り、対応できている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様への声掛けが馴れ馴れしくなってしまうていた。利用者様との距離が近くなりすぎ、意識が足りない時があった。 「ちょっと待って」等の声掛けをしてしまい、スピーチロックに該当する時がある。 昼食後、職員が交代で休憩に入る際、一時的に職員数が少なくなってしまう時に、「ちょっと待って」と行動を抑制する言葉の拘束をしてしまったケースがある。 LINEでプライバシーに関する情報を載せてしまっている場合がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「マナーと接遇を徹底する」 マナーと接遇について、適切な対応で接するようになる。身体拘束、虐待、プライバシーの保護に関して、見直ししながら取り組む。LINEの取り扱い方に意見が出ているので、今一度見直す。
---------------	---